



青 森 県 内 経 済 情 勢 報 告

令和 8 年 1 月

財務省東北財務局青森財務事務所

県内経済情勢報告の調査方法の概略

◆調査期間

前回7年10月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断。

◆資料の分析とヒアリング調査

①各種指標を網羅した資料・計数分析

当局で直接調査している法人企業景気予測調査に加え、各関係機関が調査公表している各種の調査指標を詳細に分析。

②県内企業へのヒアリング調査実施

各調査項目すべてにおいて広範かつ深度あるヒアリング調査を実施、県内企業からの協力を得て状況を聴取。

対象は主要企業のみならず中堅・中小企業にも実施。


上記により定量面・定性面を併せて分析し、経済情勢を立体的に判断。

なお、本報告の設備投資、企業収益、企業の景況感については、令和7年12月11日に公表した「法人企業景気予測調査（令和7年10-12月期）」の結果を活用しており、計数や判断コメントは12月に発表した内容と同じである。

東北財務局青森財務事務所

1. 総論

【総括判断】「県内経済は、持ち直している」

項 目	前回（7 年 10 月判断）	今回（8 年 1 月判断）	前回 比較
総括判断	持ち直している	持ち直している	

（注）8 年 1 月判断は、前回 7 年 10 月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。

（判断の要点）

個人消費は、百貨店・スーパー販売額やドラッグストア販売額が前年を上回っていることなどから、持ち直している。生産活動は、業務用機械が緩やかに持ち直しつつあるものの、食料品が横ばいの状況にあることなどから、足踏みの状況にある。雇用情勢は、横ばいの状況にある。

【各項目の判断】

項 目	前回（7 年 10 月判断）	今回（8 年 1 月判断）	前回 比較
-----	----------------	---------------	----------

個人消費	持ち直している	持ち直している	
生産活動	足踏みの状況にある	足踏みの状況にある	
雇用情勢	横ばいの状況にある	横ばいの状況にある	

設備投資	7 年度は減少見込み	7 年度は減少見込み	
企業収益	7 年度は増益見込み	7 年度は増益見込み	
企業の 景況感	「上昇」超に転じている	「下降」超に転じている	
住宅建設	前年を下回っている	前年を下回っている	
公共事業	前年度を上回っている	前年度を上回っている	

【先行き】

先行きについては、所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、今後の物価動向、米国の通商政策等の影響に注意する必要がある。

2. 各論

■ 個人消費「持ち直している」

百貨店・スーパー販売額は、商品の値上げの影響等により、前年を上回っている。

コンビニエンスストア販売額は、冷凍食品等が堅調となっていることから、前年を上回っている。

ドラッグストア販売額は、食料品等が好調となっていることから、前年を上回っている。

ホームセンター販売額は、季節商品等が好調となっていることから、前年を上回っている。

家電販売は、パソコンやスマートフォンなどが好調となっている。

乗用車販売（新車登録・届出台数）は、普通車が低調となっていることから、前年を下回っている。

旅行は、国内、海外ともに堅調となっている。

（主なヒアリング結果）

- 気温低下の遅れから冬物衣料が伸び悩んだ一方、付加価値や話題性の高い商品は好調な売れ行きを示した。（百貨店）
- 来店客数や購買点数が伸び悩んでいるものの、米を中心に商品の値上げが続いており、売上げは前年を上回っている。（スーパー）
- 冷凍食品は、保存性の高さなどから需要は堅調で、売上げは右肩上がり伸びている。（コンビニエンスストア）
- 通常日の来店は控えて、特売日に来店が集中する傾向が強まってきている。（ドラッグストア）
- 本格的な降雪期を迎える前に例年よりも早く準備を進める動きがみられ、冬物商材を中心に売上げが伸びた。（ホームセンター）
- 一部OSのサポート終了に伴うパソコンの買い替え需要や、スマートフォンの新型モデル発売の好影響が継続しており、堅調な売上げを維持している。（家電量販店）
- 車の購入に対する消費者の慎重な姿勢は続いているものの、このところ持ち直しの動きもみられており、相次ぐ値上げや先行き不透明な経済状況を受け入れつつあると感じている。（自動車販売店）
- 物価高騰が続いて消費者のメリハリ消費が定着してきたためか、昨年よりも旅行需要は高まっている。（旅行代理店）
- 中国政府の渡航自粛要請や地震発生によりキャンセルが一部生じたものの、インバウンドを中心とした宿泊需要は底堅い動きを維持している。（宿泊）

■ 生産活動「足踏みの状況にある」

食料品は、肉製品やブロイラーが堅調となっているものの、水産加工品やりんごジュースが低調となっていることから、横ばいの状況にある。

電子部品・デバイスは、自動車向けが増加しているほか、モバイル関連向けが堅調となっていることから、緩やかに持ち直しつつある。

パルプ・紙・紙加工品は、洋紙や段ボールが低調となっていることから、弱含んでいる。

業務用機械は、医療用機器が増加しているほか、事務用機器が堅調となっていることから、緩やかに持ち直しつつある。

- 肉製品は、食肉の最需要期を迎えることから、生産数量が増加している。（食料品）
- 水産加工品は、不漁に伴う原材料不足により、生産数量が減少している。（食料品）
- モバイル関連向けは、米国メーカーの新製品への需要が継続しており、堅調となっている。（電子部品・デバイス）
- 自動車向けは、高付加価値製品の生産数量が順調に増加している。（電子部品・デバイス）
- 夏から秋にかけての高温少雨により農作物が不作となったことから、梱包する段ボール箱の生産数量は前年を下回っている。（パルプ・紙・紙加工品）
- 医療用機器は、国内外からの受注が増加し、増産となっている。（業務用機械）

■ 雇用情勢「横ばいの状況にある」

有効求人倍率は、おおむね横ばいとなっている。

新規求人数は、前年を下回っている。

新規求職者数は、前年を下回っている。

雇用保険受給者実人員は、前年を上回っている。

- 最低賃金引上げの影響について、事業者が求人を控えるといった動きはそれほどみられないが、配偶者の扶養手当支給範囲内で勤務したい従業員との勤務条件等の調整に苦労している模様。（公的機関）
- 新卒採用は、募集をしても応募が少なく、採用コストに見合わなくなっているため、今後は中途採用に注力していきたい。（住宅メーカー）
- 人員確保がより困難となることを前提とし、最新の機械設備の導入や製造現場のDX化等に向けた検討を進めている。（食料品製造業）

■ 設備投資 「7 年度は減少見込み」

- 法人企業景気予測調査（令和 7 年 10-12 月期調査）では、7 年度は、製造業、非製造業とも減少見込みとなっている。

■ 企業収益 「7 年度は増益見込み」

- 法人企業景気予測調査（令和 7 年 10-12 月期調査）では、7 年度は、製造業、非製造業とも増益見込みとなっている。

■ 企業の景況感 「『下降』超に転じている」

- 法人企業景気予測調査（令和 7 年 10-12 月期調査）の企業の景況判断 BSI では、全産業は「下降」超に転じている。

業種別にみると、製造業は「下降」超幅が不変となっており、非製造業は「上昇」超から「均衡」となっている。

先行きは、全産業では 8 年 1～3 月期に「下降」超幅が拡大し、8 年 4～6 月期に「上昇」超に転じる見通しとなっている。

■ 住宅建設 「前年を下回っている」

- 新設住宅着工戸数は、持家、貸家、分譲のいずれも前年を下回っている。

■ 公共事業 「前年度を上回っている」

- 前払金保証請負金額（令和 7 年度 4 月～12 月累計）は、「国」、「県」などが増加していることから、全体としては前年度を上回っている。

■ 消費者物価（生鮮食品を除く総合） 「前年を上回っている」

■ 金融 「貸出金残高は前年並みとなっている」

■ 企業倒産 「件数、負債総額とも前年を下回っている」

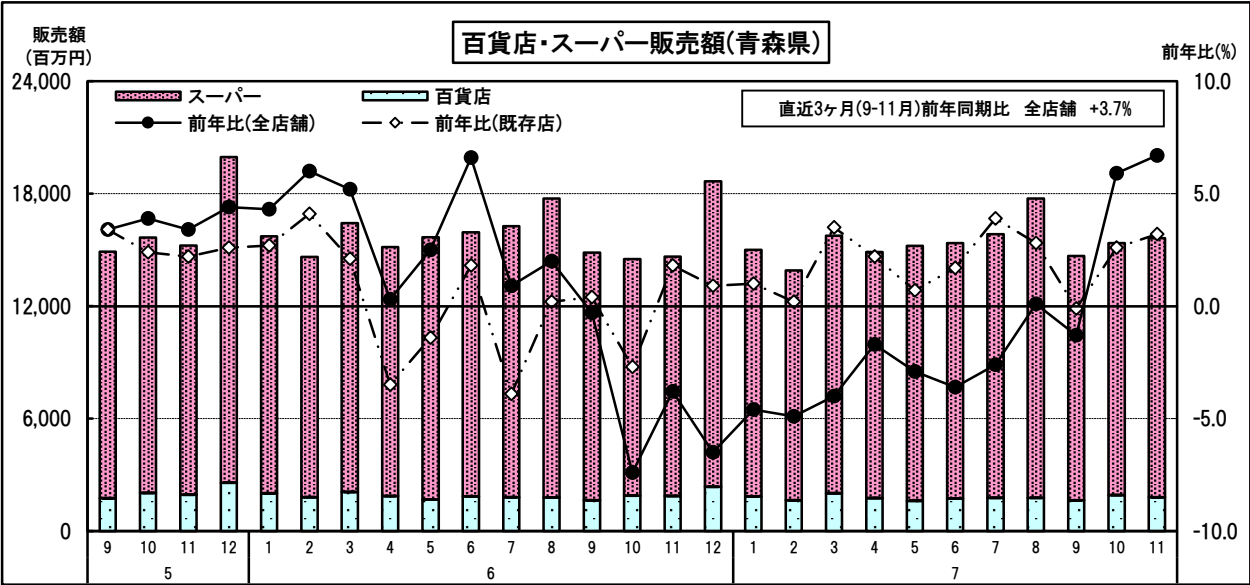
資 料 編

頁

1. 個 人 消 費	持ち直している	1
2. 生 産 活 動	足踏みの状況にある	4
3. 雇 用 情 勢	横ばいの状況にある	5
4. 設 備 投 資	7年度は減少見込み	6
5. 企 業 収 益	7年度は増益見込み	6
6. 企業の景況感	「下降」超に転じている	6
7. 住 宅 建 設	前年を下回っている	7
8. 公 共 事 業	前年度を上回っている	8
9. 消 費 者 物 価	前年を上回っている	8
10. 金 融	貸出金残高は前年並みとなっている	9
11. 企 業 倒 産	件数、負債総額とも前年を下回っている	9

1. 個人消費 … 持ち直している

百貨店・スーパー販売額は、商品の値上げの影響等により、前年を上回っている。
コンビニエンスストア販売額は、冷凍食品等が堅調となっていることから、前年を上回っている。
ドラッグストア販売額は、食料品等が好調となっていることから、前年を上回っている。
ホームセンター販売額は、季節商品等が好調となっていることから、前年を上回っている。
家電販売は、パソコンやスマートフォンなどが好調となっている。
乗用車販売(新車登録・届出台数)は、普通車が低調となっていることから、前年を下回っている。
旅行は、国内、海外ともに堅調となっている。
全体では、個人消費は持ち直している。



『百貨店・スーパー販売額(全店舗ベース)』

(単位:百万円、%)

区分	全 国	東 北	青 森		百貨店		スーパー	
	前年比%	前年比%	販売額	前年比%	販売額	前年比%	販売額	前年比%
6年	3.6 (3.4)	0.5 (1.0)	190,205	0.6 (0.2)	22,705	▲ 5.3 (▲ 2.9)	167,500	1.4 (0.6)
6. 10-12	1.9 (2.1)	▲ 1.3 (0.5)	47,814	▲ 6.0 (0.1)	6,122	▲ 6.5 (0.7)	41,692	▲ 5.9 (▲ 0.0)
7. 1- 3	3.2 (2.0)	▲ 0.1 (1.5)	44,674	▲ 4.5 (1.6)	5,529	▲ 6.7 (1.2)	39,146	▲ 4.2 (1.7)
4- 6	1.8 (0.6)	0.7 (1.2)	45,470	▲ 2.8 (1.6)	5,126	▲ 5.2 (1.3)	40,343	▲ 2.4 (1.6)
7- 9	2.7 (1.4)	1.5 (1.1)	48,249	▲ 1.2 (2.3)	5,186	▲ 1.2 (1.7)	43,063	▲ 1.3 (2.3)
7. 4	2.7 (1.5)	0.6 (1.5)	14,896	▲ 1.7 (2.2)	1,767	▲ 5.4 (2.9)	13,128	▲ 1.2 (2.1)
5	1.8 (0.6)	0.5 (1.0)	15,216	▲ 2.9 (0.7)	1,618	▲ 4.0 (2.1)	13,598	▲ 2.8 (0.6)
6	1.0 (▲ 0.1)	0.9 (1.1)	15,358	▲ 3.6 (1.7)	1,741	▲ 6.3 (▲ 1.0)	13,617	▲ 3.3 (2.1)
7	1.6 (0.4)	2.6 (2.8)	15,832	▲ 2.6 (3.9)	1,772	▲ 2.2 (2.4)	14,060	▲ 2.7 (4.2)
8	3.3 (1.8)	1.6 (1.2)	17,747	0.1 (2.8)	1,771	▲ 1.0 (2.9)	15,976	0.2 (2.8)
9	3.4 (1.9)	0.3 (▲ 0.6)	14,670	▲ 1.3 (▲ 0.1)	1,643	0.2 (▲ 0.2)	13,027	▲ 1.4 (▲ 0.1)
10	5.1 (3.4)	2.7 (1.0)	15,358	5.9 (2.6)	1,924	1.9 (1.9)	13,434	6.5 (2.7)
11	4.9 (3.2)	2.7 (1.4)	15,632	6.7 (3.2)	1,805	▲ 3.6 (▲ 3.6)	13,827	8.2 (4.2)

(注)1. 前年比の()書きは既存店ベース

【資料出所:経済産業省、東北経済産業局】

2. 6年分は年間補正後

『青森県 百貨店・スーパー合計の商品別販売額(全店舗ベース)対前年比』

(単位:%)

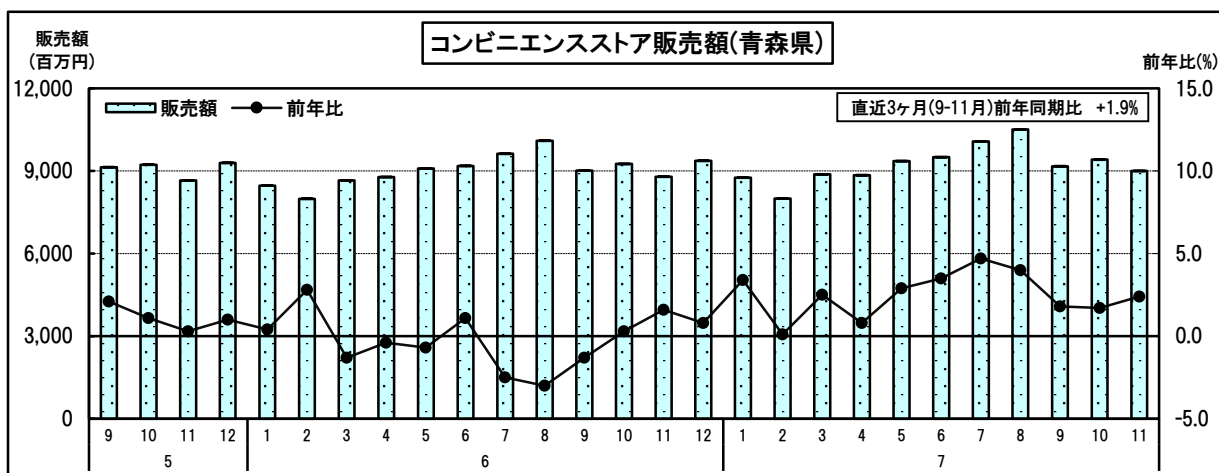
区分	衣料品	身の回り品	飲食料品	家庭用品	その他の商品
7. 3	▲ 26.0 (3.9)	▲ 29.0 (▲ 3.2)	▲ 0.6 (3.6)	▲ 13.4 (▲ 4.7)	▲ 13.4 (4.2)
4	▲ 26.2 (▲ 0.4)	▲ 32.0 (▲ 4.2)	2.4 (3.5)	▲ 10.7 (▲ 12.4)	▲ 15.1 (▲ 4.2)
5	▲ 25.0 (0.4)	▲ 30.5 (▲ 6.0)	0.1 (1.3)	▲ 14.4 (▲ 12.5)	▲ 11.5 (▲ 1.7)
6	▲ 29.9 (▲ 2.3)	▲ 37.2 (▲ 18.2)	▲ 0.1 (2.1)	▲ 15.2 (▲ 5.0)	▲ 10.5 (2.9)
7	▲ 38.6 (▲ 4.2)	▲ 30.6 (0.7)	2.1 (4.6)	▲ 14.9 (▲ 2.9)	▲ 13.8 (2.8)
8	▲ 28.6 (0.5)	▲ 25.2 (3.2)	2.9 (3.3)	▲ 15.5 (9.8)	▲ 5.9 (2.1)
9	▲ 23.0 (▲ 6.0)	▲ 16.4 (0.3)	1.4 (0.7)	▲ 17.0 (▲ 13.4)	▲ 9.8 (▲ 2.7)
10	4.7 (0.1)	▲ 4.2 (▲ 4.2)	6.4 (3.3)	▲ 0.3 (▲ 6.0)	3.7 (0.5)

(注)1. 前年比の()書きは既存店ベース

【資料出所:東北経済産業局】

2. 6年分は年間補正後

3. 家庭用品は、家具、家庭用電気機械器具を含む

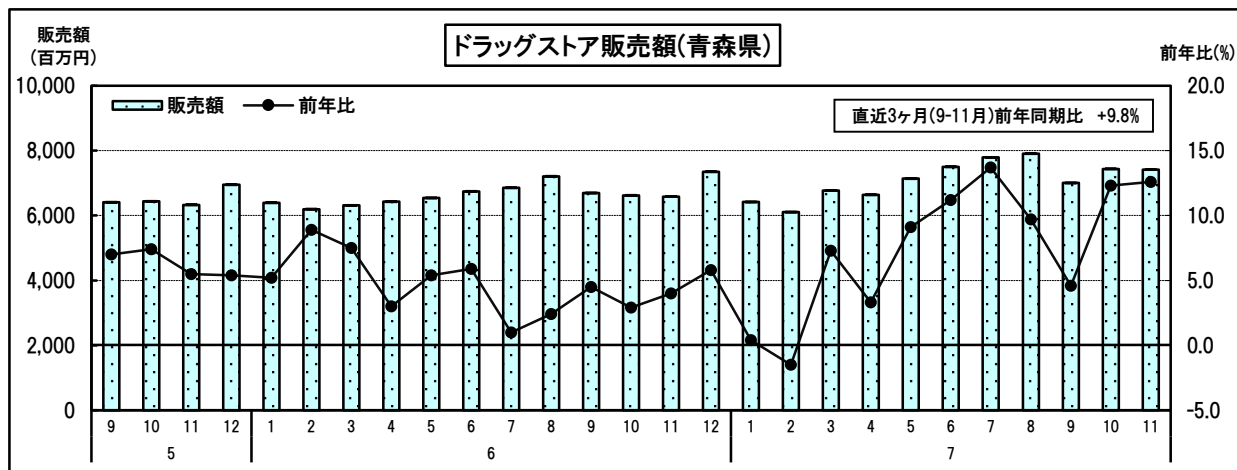


『コンビニエンスストア販売額(全店舗ベース)』

区分	全 国	東 北	青 森	
	前年比%	前年比%	販売額(百万円)	前年比%
6年	1.2	▲ 0.4	108,334	▲ 0.3
6. 10-12	1.0	0.5	27,417	0.9
7. 1- 3	2.9	2.0	25,635	2.1
4- 6	4.2	2.6	27,708	2.4
7- 9	3.3	3.4	29,756	3.5
7. 4	3.4	1.5	8,847	0.8
5	4.2	2.6	9,359	2.9
6	5.1	3.8	9,502	3.5
7	3.6	4.4	10,074	4.7
8	3.3	3.6	10,508	4.0
9	3.0	2.0	9,174	1.8
10	2.6	1.3	9,411	1.7
11	3.9	2.9	9,000	2.4

(注)6年分は年間補正後

【資料出所:経済産業省】

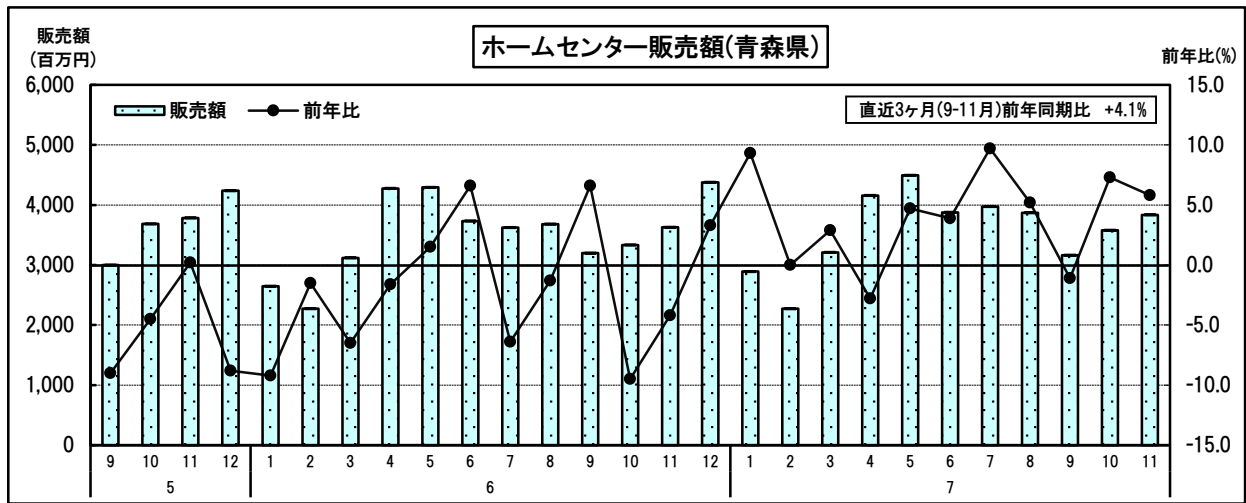


『ドラッグストア販売額(全店舗ベース)』

区分	全 国	東 北	青 森	
	前年比%	前年比%	販売額(百万円)	前年比%
6年	6.9	7.0	79,937	4.6
6. 10-12	6.7	7.0	20,558	4.3
7. 1- 3	5.8	4.6	19,298	2.1
4- 6	6.6	6.2	21,278	7.9
7- 9	4.6	5.5	22,701	9.4
7. 4	6.7	5.0	6,639	3.3
5	6.5	5.8	7,137	9.1
6	6.5	7.8	7,502	11.2
7	5.7	8.6	7,790	13.7
8	3.4	4.9	7,907	9.7
9	4.7	2.9	7,004	4.6
10	5.9	7.9	7,438	12.3
11	7.9	9.3	7,419	12.6

(注)6年分は年間補正後

【資料出所:経済産業省】

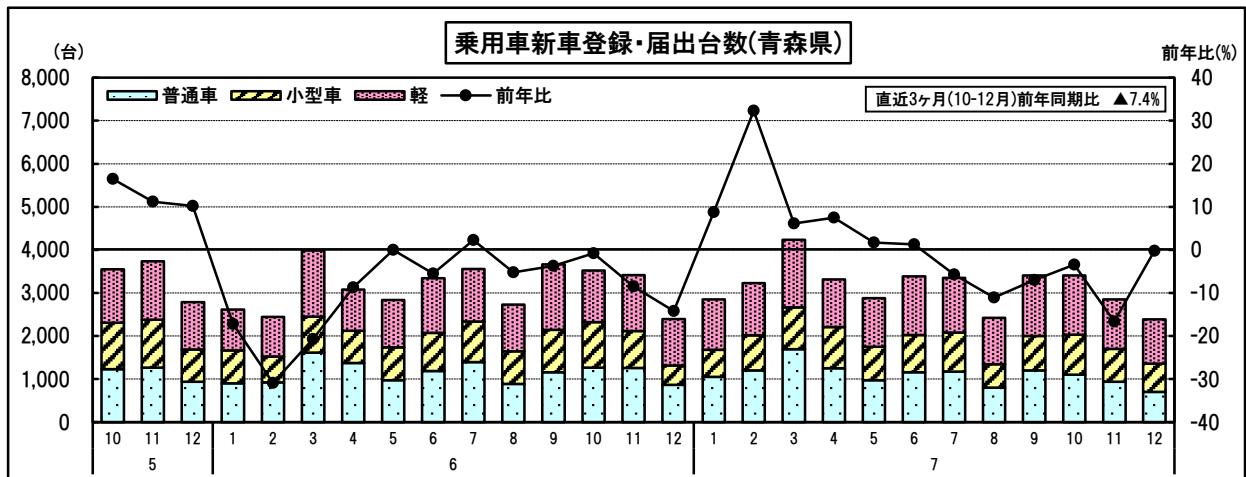


『ホームセンター販売額(全店舗ベース)』

区分	全 国	東 北	青 森	
	前年比%	前年比%	販売額(百万円)	前年比%
6年	1.7	▲ 2.3	42,180	▲ 1.8
6. 10-12	1.0	▲ 3.4	11,338	▲ 3.1
7. 1-3	0.6	0.6	8,373	4.2
4-6	0.8	▲ 1.1	12,528	1.8
7-9	▲ 1.6	0.8	11,007	4.8
7. 4	▲ 0.5	▲ 5.3	4,158	▲ 2.8
5	0.6	▲ 0.2	4,493	4.7
6	2.3	2.6	3,877	3.9
7	1.0	5.3	3,974	9.7
8	▲ 3.5	▲ 1.1	3,871	5.2
9	▲ 2.3	▲ 2.3	3,162	▲ 1.1
10	0.2	1.8	3,578	7.3
11	1.0	1.0	3,836	5.8

(注)6年分は年間補正後

【資料出所:経済産業省】



『乗用車新車登録・届出状況』

区分	全 国				東 北				青 森			
	前年比%	普通車	小型車	軽	前年比%	普通車	小型車	軽	前年比%	普通車	小型車	軽
7年	3.0	▲ 3.1	8.4	8.4	2.3	▲ 4.4	6.3	6.9	0.3	▲ 4.0	▲ 0.3	5.1
7. 1-3	14.0	▲ 5.8	25.3	20.1	14.2	6.7	20.1	19.0	14.0	14.6	9.8	16.0
4-6	6.5	▲ 1.2	12.6	14.0	5.6	2.3	11.7	10.5	3.5	▲ 4.3	8.3	8.2
7-9	▲ 4.5	▲ 5.5	▲ 8.0	▲ 0.8	6.1	6.8	▲ 11.4	▲ 2.0	7.7	▲ 7.4	▲ 16.3	▲ 1.9
10-12	▲ 3.7	▲ 12.2	6.8	1.8	4.2	16.0	7.6	1.2	7.4	▲ 19.2	▲ 0.4	0.7
7. 4	11.0	1.7	13.7	24.5	9.5	2.0	17.1	19.0	7.5	▲ 8.9	27.8	15.1
5	3.1	▲ 4.2	11.4	8.1	2.2	3.8	6.1	6.2	1.7	0.0	2.0	2.9
6	5.5	▲ 1.3	12.6	10.9	5.3	1.2	12.1	7.6	1.3	▲ 2.5	▲ 2.6	7.6
7	▲ 3.8	▲ 6.0	▲ 0.1	▲ 3.0	▲ 5.2	9.3	▲ 5.9	0.3	▲ 5.7	▲ 15.5	▲ 3.8	4.0
8	▲ 8.2	▲ 10.8	▲ 12.9	▲ 1.8	▲ 6.9	6.5	▲ 13.8	▲ 2.9	▲ 11.1	▲ 9.4	▲ 28.2	▲ 0.6
9	▲ 2.5	▲ 1.2	▲ 11.6	1.7	▲ 6.4	4.4	▲ 14.8	▲ 3.2	▲ 7.0	3.9	▲ 19.1	▲ 7.5
10	▲ 2.9	▲ 8.4	▲ 5.9	7.2	▲ 1.7	11.2	0.9	8.2	▲ 3.4	▲ 12.9	▲ 12.2	14.5
11	▲ 7.0	▲ 16.3	8.4	▲ 2.5	▲ 9.9	22.1	2.6	4.0	▲ 16.6	▲ 25.4	▲ 11.3	▲ 11.5
12	▲ 0.9	▲ 11.6	23.8	0.7	▲ 0.3	14.4	28.9	0.5	▲ 0.2	▲ 19.4	48.3	4.6

【資料出所:日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会、東北運輸局】

2. 生産活動 … 足踏みの状況にある

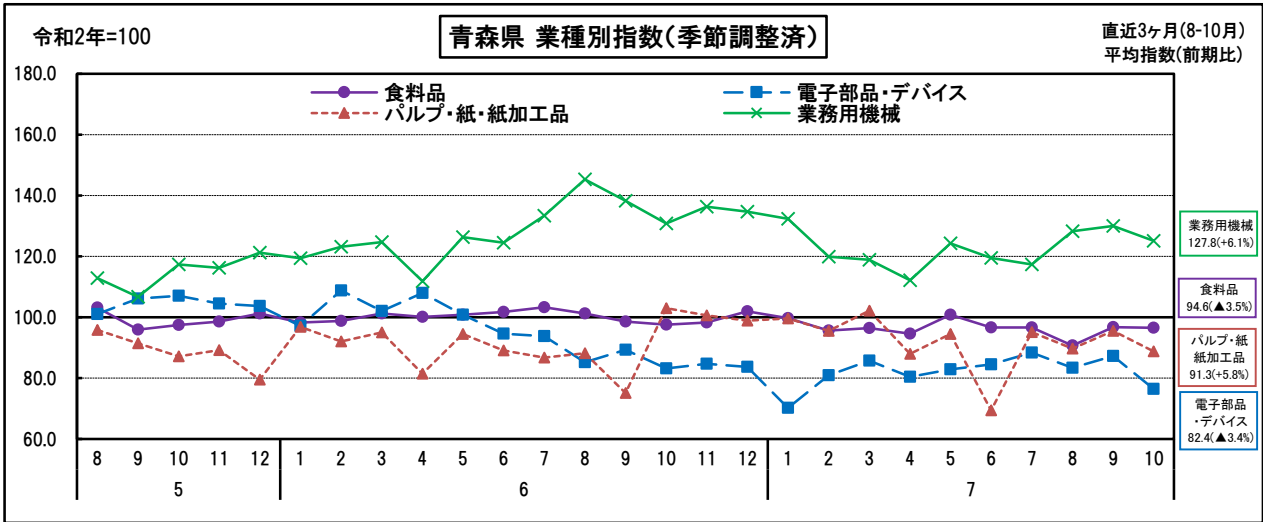
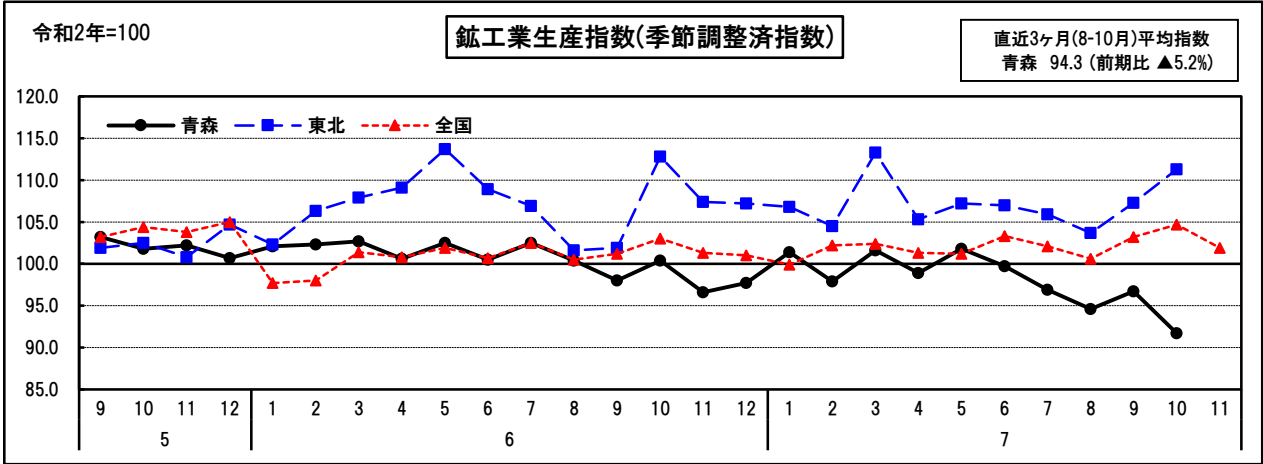
食料品は、肉製品やブロイラーが堅調となっているものの、水産加工品やりんごジュースが低調となっていることから、横ばいの状況にある。

電子部品・デバイスは、自動車向けが増加しているほか、モバイル関連向けが堅調となっていることから、緩やかに持ち直しつつある。

パルプ・紙・紙加工品は、洋紙や段ボールが低調となっていることから、弱含んでいる。

業務用機械は、医療用機器が増加しているほか、事務用機器が堅調となっていることから、緩やかに持ち直しつつある。

全体では、生産活動は足踏みの状況にある。



『 青森県鉱工業生産指数(主要産業別) 』

(令和2年=100 季節調整済指数、年及び前年比は原指数)

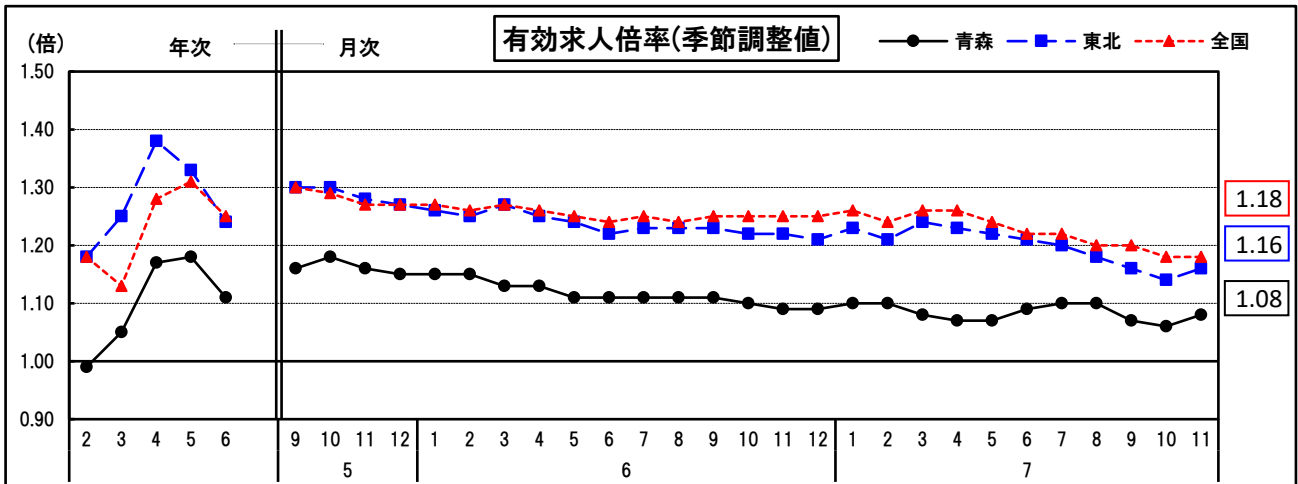
区分	全国	東北	青森 (Wt 10,000)		食料品	電子部品・デバイス	パルプ・紙・紙加工品	業務用機械
			前月(期)比%	前年比%	wt 2,962.1	wt 845.9	wt 740.7	wt 655.0
6年	101.2	107.3	100.8	-	100.4	94.3	92.2	129.1
6. 10-12	101.8	109.1	98.2	▲ 2.1	99.3	83.9	100.8	133.9
7. 1- 3	101.5	108.2	100.3	▲ 2.1	97.2	78.9	99.1	123.7
4- 6	101.9	106.5	100.1	▲ 0.2	97.3	82.6	84.0	118.7
7- 9	102.0	105.6	96.1	▲ 4.0	94.7	86.4	93.4	125.2
7. 4	101.3	105.3	98.9	▲ 2.7	94.6	80.4	88.0	112.2
5	101.2	107.2	101.8	▲ 2.9	100.8	82.9	94.5	124.3
6	103.3	107.0	99.7	▲ 2.1	96.6	84.5	69.4	119.5
7	102.1	105.9	96.9	▲ 2.8	96.6	88.4	95.1	117.4
8	100.6	103.7	94.6	▲ 2.4	90.7	83.4	89.7	128.3
9	103.2	107.3	96.7	▲ 2.2	96.7	87.3	95.5	130.0
10	104.7	111.3	91.7	▲ 5.2	96.5	76.4	88.8	125.1
11	101.9							

(注)東北及び青森の7年10月分は速報値

【資料出所:経済産業省、東北経済産業局、青森県】

3. 雇用情勢 … 横ばいの状況にある

有効求人倍率は、おおむね横ばいとなっている。
 新規求人数は、前年を下回っている。
 新規求職者数は、前年を下回っている。
 雇用保険受給者実人員は、前年を上回っている。
 全体では、雇用情勢は横ばいの状況にある。



『雇用状況』

区分	有効求人倍率 〔季節調整値〕			新規求人 〔実数〕	新規求職者 〔実数〕	雇用保険 受給者実人員
	全国	東北	青森	青森	青森	青森
	倍	倍	倍	前年比%	前年比%	前年比%
6年	1.25	1.24	1.11	▲ 6.6	▲ 3.4	3.6
6. 10-12	1.25	1.22	1.09	▲ 6.1	▲ 5.5	4.2
7. 1- 3	1.25	1.23	1.09	▲ 6.3	▲ 6.3	3.4
4- 6	1.24	1.22	1.07	▲ 2.9	▲ 4.4	▲ 3.4
7- 9	1.21	1.18	1.09	▲ 3.7	▲ 4.3	0.3
7. 4	1.26	1.23	1.07	▲ 2.4	▲ 0.4	▲ 3.1
5	1.24	1.22	1.07	▲ 5.2	▲ 11.0	▲ 5.7
6	1.22	1.21	1.09	▲ 0.8	▲ 2.4	▲ 1.3
7	1.22	1.20	1.10	▲ 2.2	▲ 5.3	▲ 0.9
8	1.20	1.18	1.10	▲ 4.8	▲ 4.8	▲ 1.5
9	1.20	1.16	1.07	▲ 4.4	▲ 2.7	3.6
10	1.18	1.14	1.06	▲ 3.3	▲ 7.0	0.5
11	1.18	1.16	1.08	▲ 6.1	▲ 10.8	0.0

(注)1. 雇用保険受給者実人員は基本手当(延長給付を除く)

【資料出所：厚生労働省】

2. 6年12月以前の有効求人倍率は改定値

4. 設備投資 … 7年度は減少見込み

法人企業景気予測調査(令和7年10-12月期調査)では、7年度は、製造業、非製造業とも減少見込みとなっている。

『設備投資』

(前年度比増減率:%)

区 分	製造業		非製造業		全産業	
7年度	(▲ 40.0)	▲ 51.1	(▲ 35.3)	▲ 39.9	(▲ 37.4)	▲ 45.1

(注)1.ソフトウェア投資額を含み、土地購入額を除く

【青森財務事務所「法人企業景気予測調査(令和7年10-12月期調査)」】

2.()書きは前回調査結果

5. 企業収益 … 7年度は増益見込み

法人企業景気予測調査(令和7年10-12月期調査)では、7年度は、製造業、非製造業とも増益見込みとなっている。

『経常利益』

(前年度比増減率:%)

区 分	製造業		非製造業		全産業	
7年度	(15.1)	25.3	(25.4)	28.1	(21.4)	27.0

(注)1.電気・ガス・水道、金融・保険を除いた計数

【青森財務事務所「法人企業景気予測調査(令和7年10-12月期調査)」】

2.()書きは前回調査結果

6. 企業の景況感 … 「下降」超に転じている

法人企業景気予測調査(令和7年10-12月期調査)の企業の景況判断BSIでは、全産業は「下降」超に転じている。

業種別にみると、製造業は「下降」超幅が不変となっており、非製造業は「上昇」超から「均衡」となっている。

先行きは、全産業では8年1～3月期に「下降」超幅が拡大し、8年4～6月期に「上昇」超に転じる見通しとなっている。

『景況判断BSI【原数値】』

(前期比「上昇」「下降」社数構成比)

(単位:%ポイント)

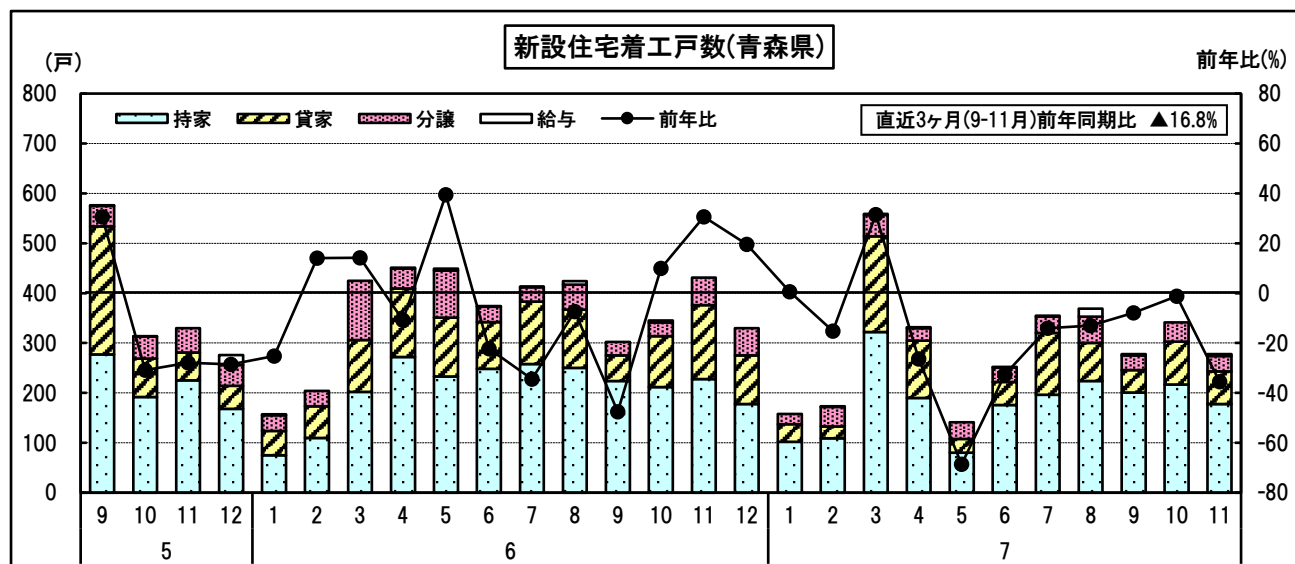
区 分	7年7～9月 (7年7-9月期調査)	7年10～12月 現 状 判 断	8年1～3月 見 通 し	8年4～6月 見 通 し
全 産 業	(6.5)	(1.1) ▲ 1.1	(▲ 3.3) ▲ 3.3	2.2
業 種 別				
製 造 業	(▲ 4.3)	(13.0) ▲ 4.3	(0.0) 4.3	8.7
非製造業	(10.1)	(▲ 2.9) 0.0	(▲ 4.3) ▲ 5.8	0.0

(注)()書きは前回調査結果

【青森財務事務所「法人企業景気予測調査(令和7年10-12月期調査)」】

7. 住宅建設 … 前年を下回っている

新設住宅着工戸数は、持家、貸家、分譲のいずれも前年を下回っている。



『新設住宅着工戸数』

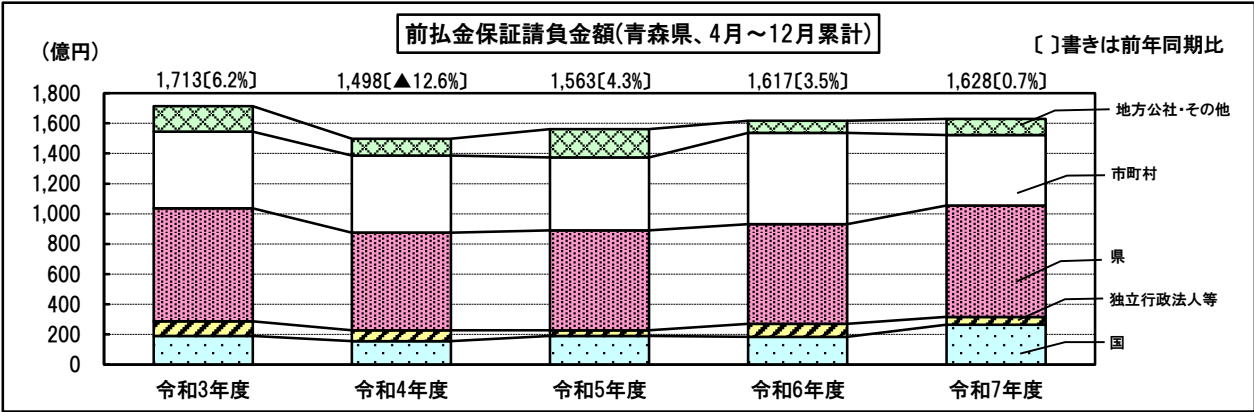
区分	全国	東北	青森		持家		貸家		分譲	
	前年比%	前年比%	戸	前年比%	戸	前年比%	戸	前年比%	戸	前年比%
6年	▲ 3.3	▲ 3.6	4,305	▲ 7.5	2,490	▲ 6.2	1,205	▲ 10.3	589	▲ 6.4
6. 10-12	▲ 2.4	0.8	1,106	20.2	618	5.6	347	93.9	137	1.5
7. 1- 3	13.3	14.9	890	13.2	533	37.7	251	16.2	103	▲ 43.1
4- 6	▲ 25.6	▲ 43.1	725	▲ 43.1	446	▲ 40.8	189	▲ 45.8	87	▲ 47.3
7- 9	▲ 8.9	▲ 24.0	1,002	▲ 12.0	621	▲ 15.2	245	▲ 16.4	115	8.5
7. 6	▲ 15.6	▲ 25.7	252	▲ 32.6	176	▲ 29.0	46	▲ 51.1	29	▲ 6.5
7	▲ 9.7	▲ 29.2	355	▲ 14.0	196	▲ 24.0	124	▲ 0.8	33	13.8
8	▲ 9.8	▲ 21.6	369	▲ 13.0	224	▲ 10.4	76	▲ 35.0	53	6.0
9	▲ 7.3	▲ 20.6	278	▲ 7.9	201	▲ 10.3	45	▲ 11.8	29	7.4
10	3.2	5.8	341	▲ 1.2	217	2.4	86	▲ 15.7	38	40.7
11	▲ 8.5	▲ 4.3	278	▲ 35.5	178	▲ 21.9	65	▲ 56.1	31	▲ 43.6
6. 9-11			1,078	▲ 11.6	664	▲ 4.3	301	▲ 22.8	109	▲ 18.7
7. 9-11			897	▲ 16.8	596	▲ 10.2	196	▲ 34.9	98	▲ 10.1

(注) 「6. 9-11」、「7. 9-11」は今回調査において分析上参考とした期間

【資料出所:国土交通省】

8. 公共事業 … 前年度を上回っている

前払金保証請負金額(令和7年度4月～12月累計)は、「国」、「県」などが増加していることから、全体としては前年度を上回っている。



『前払金保証請負金額の推移』

(単位:億円、%)

区分	年度 累 計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
6年度	1,617	424	131	174	221	227	141	208	36	56
7年度	1,628	359	226	202	240	168	172	139	83	39
前年比%	0.7	▲ 15.2	72.5	16.2	8.3	▲ 25.9	22.5	▲ 33.3	128.7	▲ 29.8

(注)単位未満四捨五入のため、表から算出した計算結果と一致しない場合がある

【資料出所:東日本建設業保証㈱ほか】

『発注者別前払金保証請負金額対前年差(年度累計)』

(単位:億円)

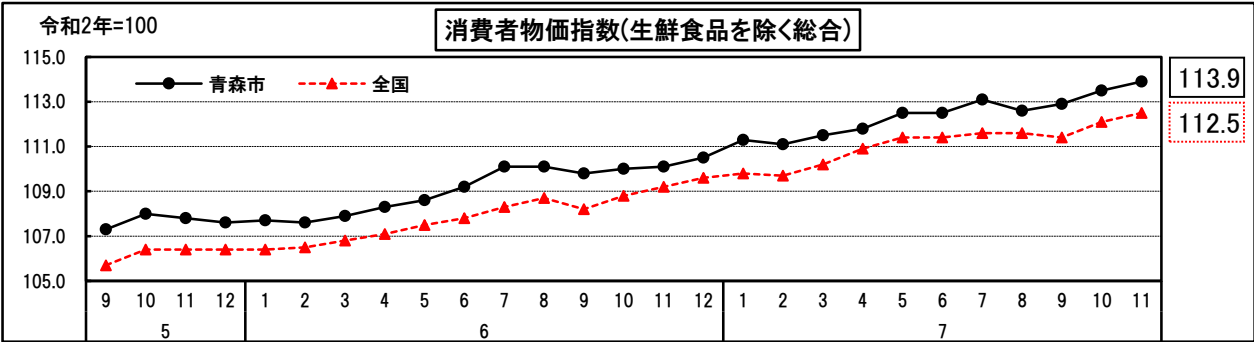
区分	合計	国	独立行政 法人等	県	市町村	地方公社 ・その他
6年度	1,617	184	86	661	606	81
7年度	1,628	265	52	738	467	107
前年差	11	81	▲ 34	77	▲ 139	26

(注)単位未満四捨五入のため、合計が一致しない場合がある

【資料出所:東日本建設業保証㈱ほか】

9. 消費者物価 … 前年を上回っている

生鮮食品を除く総合指数は、前年を上回っている。



『青森市消費者物価指数』

(令和2年=100)

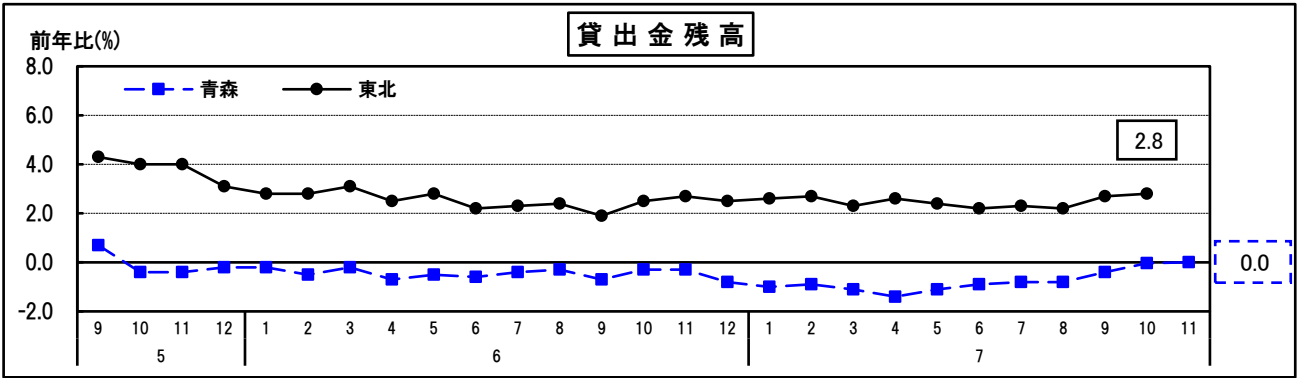
区分	総 合 (生鮮食品除く)	前年比%
6年	109.2	2.7
6. 10-12	110.2	2.2
7. 1- 3	111.3	3.3
4- 6	112.3	3.3
7- 9	112.9	2.6
7. 6	112.5	3.0
7	113.1	2.8
8	112.6	2.3
9	112.9	2.8
10	113.5	3.2
11	113.9	3.4

【資料出所:総務省】

(注)四半期分については、端数処理後の月別指数を基に算出

10. 金融 … 貸出金残高は前年並みとなっている

県内金融機関の貸出金残高は、前年並みとなっている。



『貸出金残高』

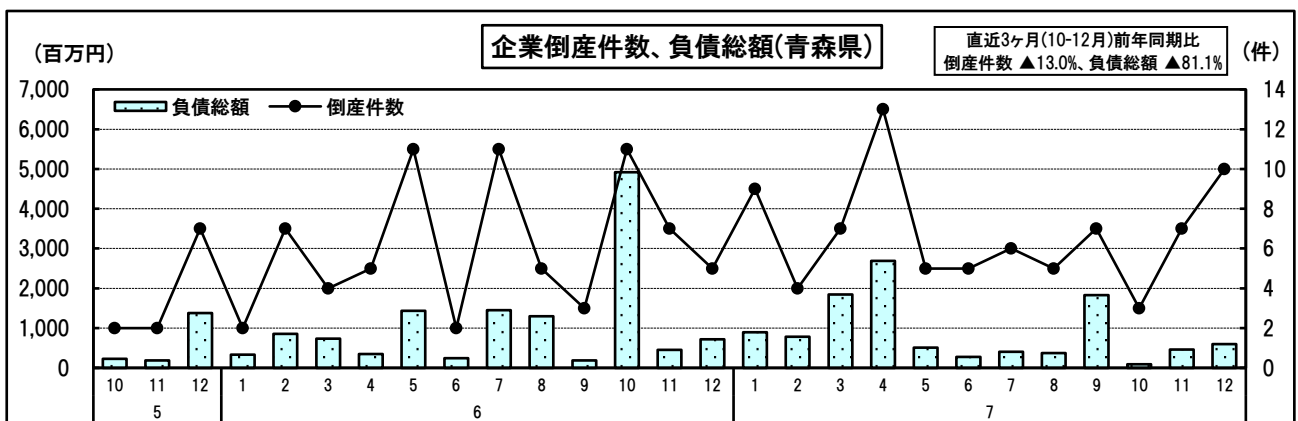
区分	東北 前年比%	青森 前年比%
7. 4	2.6	▲ 1.4
5	2.4	▲ 1.1
6	2.2	▲ 0.9
7	2.3	▲ 0.8
8	2.2	▲ 0.8
9	2.7	▲ 0.4
10	2.8	▲ 0.0
11		0.0

【資料出所:日本銀行仙台支店、日本銀行青森支店】

(注)1. 東北は東北6県に所在する国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)の店舗及び東北6県に本店を有する信用金庫の集計
2. 青森は県内に所在する銀行、信用金庫、信用組合の集計

11. 企業倒産 … 件数、負債総額とも前年を下回っている

企業倒産は、件数、負債総額とも前年を下回っている。



『企業倒産件数、負債総額の推移』

区分	全国				青森			
	件数	前年比%	負債総額(億円)	前年比%	件数	前年比%	負債総額(百万円)	前年比%
7年	10,300	2.9	15,922	▲ 32.1	81	11.0	10,765	▲ 17.1
6. 10-12	2,592	7.6	6,072	20.0	23	109.1	6,093	238.3
7. 1-3	2,457	6.0	3,913	8.4	20	53.8	3,528	83.7
4-6	2,533	▲ 3.0	2,989	▲ 17.0	23	27.8	3,473	70.9
7-9	2,639	6.3	3,939	▲ 61.2	18	▲ 5.3	2,612	▲ 10.9
10-12	2,671	3.0	5,081	▲ 16.3	20	▲ 13.0	1,152	▲ 81.1
7. 4	828	5.7	1,028	▲ 9.4	13	160.0	2,688	676.9
5	857	▲ 15.1	904	▲ 33.9	5	▲ 54.5	507	▲ 64.7
6	848	3.4	1,057	▲ 3.8	5	150.0	278	12.1
7	961	0.8	1,670	▲ 78.6	6	▲ 45.5	408	▲ 71.8
8	805	11.3	1,144	12.8	5	0.0	375	▲ 71.0
9	873	8.2	1,125	▲ 15.3	7	133.3	1,829	867.7
10	965	6.2	1,275	▲ 49.6	3	▲ 72.7	93	▲ 98.1
11	778	▲ 7.5	824	▲ 48.6	7	0.0	464	2.4
12	928	10.2	2,982	53.7	10	100.0	595	▲ 17.5

【資料出所:㈱東京商工リサーチ】